

マチに学び都市を楽しむ／まちづくりNPO

特定非営利活動法人 もうひとつの旅クラブ

2018 年度(第 17 期)事業報告書

1. 旅クラブが 2018 年度に取り組んだ事業実績

2018 年度は、これまでに引き続き当 NPO が開発、実践してきた「大阪まち遊学」、「ご来光カフェ」を継続した。また、「北浜テラス」についても、当 NPO 会員の積極的参画によりプロジェクトでの重要な役割を果たし成果をあげている。

各活動についての新聞、雑誌、ホームページ、ブログにおける情報発信も継続し、「ご来光カフェ」、「大阪まち遊学」の集客にも結びついている。

以下が本年度の主な事業項目一覧である。

- (1) 「大阪まち遊学」の企画・実施
- (2) 「ご来光カフェ」の企画・運営
- (3) 「大阪川床・北浜テラス」の企画・調整および実施協力
- (4) 情報提供、提言活動事業

これら事業の詳細や組織内評価分析を以下に報告する。

(1) 「大阪まち遊学」の企画・実施

【事業趣旨・目的】

自分が身近に生活するまち（居住地でも勤務地でも構わない）を旅人の目線で歩いてみる。普段なにげなく接しているそのまちに今まで気がつかなかった魅力を発見してしまう。その魅力をその人の視点で紹介、自慢し、再び訪れたくさせる。旅人とジモティとの出会いを生み出す新たなコミュニティ・旅のプログラムを造成し、まちの活性化を促進する。

【事業内容】

今年度の大阪まち遊学は、各コース担当者がテーマと地域をベースに、コースを造成し実施した。その結果、酒屋さんめぐり、文楽観劇、江坂など多彩なまち歩きプログラムを実施することができた。

【事業成果】

以下の 3 コースを実施した。(12 月 8 日の「江坂 1980 年代の思い出の場所を訪ねて」)は順延した。



実施日	タイトル	参加数 (お客)	スタッフ 参加
6月23日(土)	まちの酒屋さんめぐり(北区編) ※2017延期分	12名	3名
11月17日(土)	「特別な」文楽劇場ツアー ～初演一回でお蔵入り!?から復活・近松門左衛門～	19名	2名
11月18日(日)	「特別な」文楽劇場ツアー ～初演一回でお蔵入り!?から復活・近松門左衛門～	9名	2名
12月8日(土)	江坂 1980年代の思い出の場所を訪ねて	延期	
合計		47名	



まちの酒屋さんめぐり(北区編)
試飲するお客様



「特別な」文楽観劇ツアー
当日使用する文楽人形



「特別な」文楽観劇ツアー 舞台裏の見学

【主担当】米谷理事長、森副理事長

(2) 「ご来光カフェ」 1 週間だけの夜明け伝説 の企画・運営

【事業趣旨・目的】

市民共有の資産である「中之島の水辺」を舞台に「都心の自然」という魅力の発掘を行い、水辺という公共的空間の過ごし方、使い方を多様な側面から提案し、各人それぞれの「中之島時間」を発見していただくことで、実施期間後、1 人でも多くの方に中之島の豊かな普段使いをしていただくことを目的とし、今年で 13 回目の開催となった。

【事業内容】

- ・ 期 間：2018 年 10 月 1 日（月）～8 日（月祝）
- ・ 営業時間：5:30～8:30
- ・ 場 所：大阪水上バス淀屋橋港棧橋
- ・ 内 容：①棧橋を装飾し、テーブル・カウンター・椅子を設置してご来光を眺めるカフェを営業、飲み物は 400 円（含運営協力費 200 円）軽食は 300 円で提供
- ②アクア mini によるラストイヤーミニクルーズの実施、第 1 便スペシャルご来光クルーズ、5:50 出港、乗船料 2,000 円ワンドリンク & 記念ピンバッジ付、第 2 便以降、ご来光クルーズ、6:30 より随時運航、乗船料 1,000 円ワンドリンク付
- ③専用ホームページによる PR と営業日誌の公開
- ④ご来光カフェに向けたメッセージ募集のためのメッセージボード設置
- ⑤継続的な開催のための賛同者・ボランティアスタッフの募集
- ・ 協 力：大阪水上バス株式会社

【事業成果】

2018 年は、オープン前夜に台風通過の予報のため初日は閉店となったが、その後の 7 日間は営業することができた。期間中の来訪者数は 541 名で、昨年比 19 名の減少となったが、3 年連続で 500 名台を推移しており平年並みといえる。天候に恵まれた 10/3(水)と 10/8(月祝)については、100 名以上の来訪者があり、特に 10/8 は祝日が重なったため 176 名となり、本年の最高を記録した。

2 年目より毎年行われてきたご来光クルーズは、船長の退任により最後の年を迎えた。ラストイヤーを記念してピンバッジ付きのスペシャルクルーズを企画、多くの乗船者を迎えることができた。クルーズ乗船人数は 354 名と来訪者の実に 65%を記録、昨年を 10%も上回り 13 年間で最も高い割合となった。

来訪の感想などを記入いただくメッセージボードへメッセージは、延べ 229 枚寄せられた。ご来光が見られた時もそうでない時もそれぞれがご来光カフェの空間を楽しみ、再訪したいといったコメントが多く見られるとともに、やはりクルーズ・ラストイヤーを惜しむ声が多かった。

マスコミの取材は、船場経済新聞（10/2 <https://semba.keizai.biz/headline/1018/>）に掲載されたほか、FMCOCOLO、ラジオ大阪等で紹介され、ラジオ聴取者の来訪も見られた。

フェイスブックページの開催告知については、リーチ 11,550 人・シェア 65 件であり、これは昨年 の 2 割減にあたる。このところ減少傾向にあるのはご来光カフェが SNS の世界で以前ほどイン

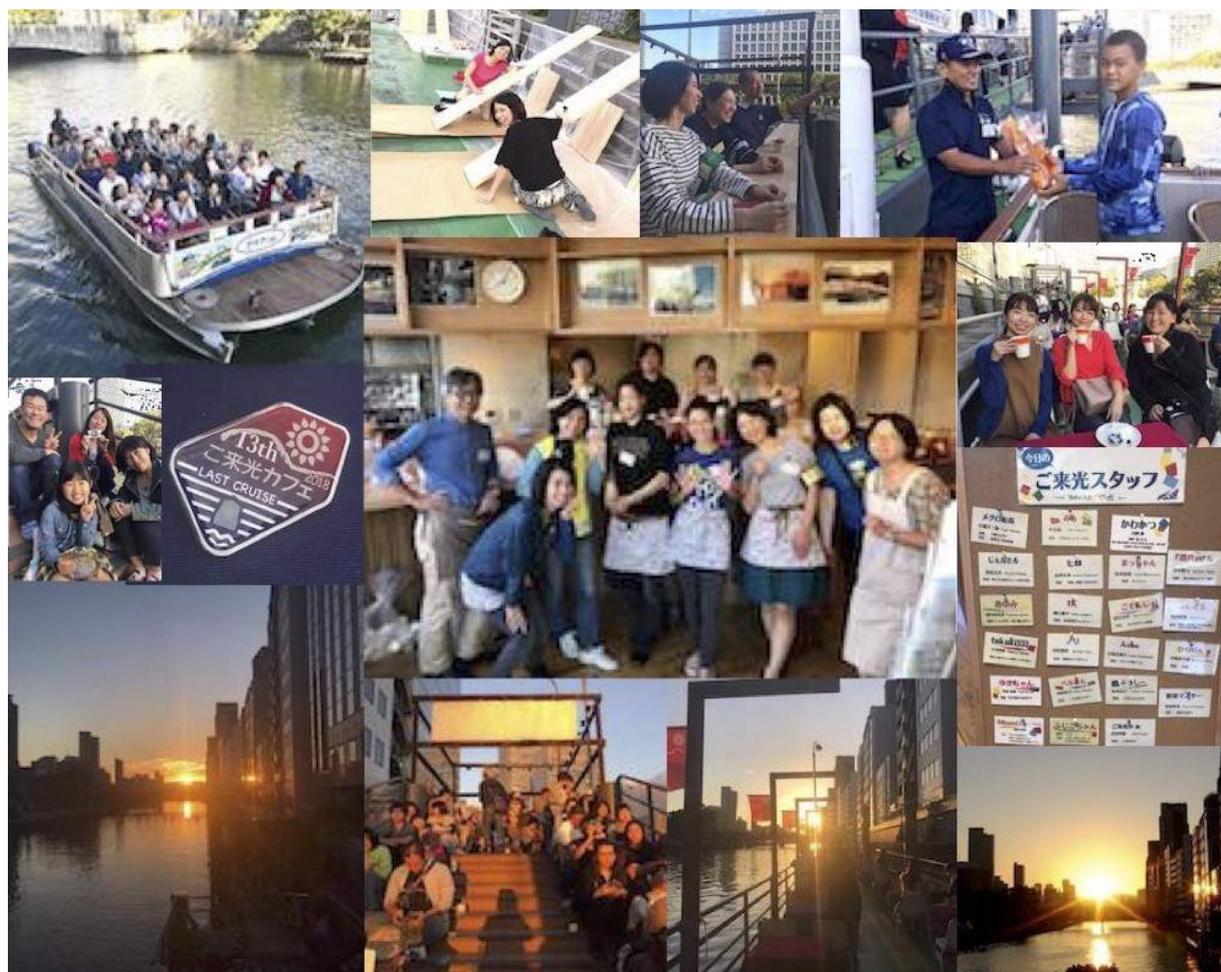


パクトを持たなくなっていると共に、ファンの定着化・固定化が進んでいると言えるかもしれない。今後もフォロワー1245名への情報提供をしっかりと行う必要があるだろう。

スタッフについて、今年も新規スタッフ応募が6名あった。特筆すべきは全日参加を申し出てくれるスタッフ（通称コンプリーター）が15名に達したことである。それもここ数年に参加し始めたスタッフの割合が多く、どうせ関わるなら徹底的に関わって楽しみたいという傾向があるように思われる。積極的なスタッフは率先してご来光カフェの改善に意見してくれることが多く、今年は数名の選抜チームにより事前の準備委員会を重ね、運営の合理化や来訪者の快適性を増す新たな施策を話し合った。今までアクア mini 係留により確保できた定員30名の拡張空間がなくなることから、来年に向けた客席の改変を行った。桟橋エリアは座席位置の確定と機動的な3名対応、上部空間は混雑が見込まれる晴天はカウンター形式の立席エリアとして、来訪者同士の譲り合いにより、より多くの来訪者がご来光を楽しめる空間とした。取り外し式のカウンター新設や旧テーブルを改修して整備を進めたことで、お客様の評判も上々であった。これによりご来光時間直前に集中する待ち行列は減少し、客席への誘導もスムーズにいくことが格段に多くなった。

来年はクルーズを伴わないご来光カフェの原点に立ち返る再出発の年となるが、スタッフの力を結集して、落ち着いてご来光や水辺の魅力を存分に楽しめるカフェを目指していきたい。

【活動写真】



【主担当】 米谷理事長、森副理事長、羽田副理事長、田尻事務局長、泉理事、岩田理事、岸田理事、福田理事、脇理事、小坂谷監事、中瀬、山本、磯上、水谷、藤原

(3) 「大阪川床・北浜テラス」の企画・調整および実施協力

【事業趣旨・目的】

北浜テラスは、今年は新規川床なし。水上ステージ、船寄場の工事が竣工し、ライトアップはスタート。舟寄場&係留施設のルールを作成中。

【事業内容】

①各種会議

- ・総会（2018年5月23日）@北浜フォーラム
- ・理事会（原則毎月1回）

②テラスの設置・運営、テラス新設への支援

- ・一部店舗の入れ替えあり（北浜倶楽部 オリザ）

③水上ステージ&船寄場の実施準備

- ・水上ステージのイルミネーションスタート
- ・水上ステージ、舟寄場運用のための運営ルール作成
- ・舟寄場&係留施設へのアクセスのための階段設計・管理者協議

④その他

- ・店舗連携イベント「RIVER SIDE FROW」開催



整備ライトアップされた水上ステージと船寄場

【主担当】 泉理事、岸田理事

（泉は北浜水辺協議会の理事、岸田は監事を兼ねる）

(4) 情報提供、提言活動事業

(1)~(3)の他にも、まちづくり NPO として、大阪のまちの魅力を再発見・開拓し、多くの人々と共有するために、各種情報提供や提言活動への参加などを展開した。

◆SNS による情報提供

ブログの更新内容は次のとおり

1. 参加者募集！大阪まち遊学 2018 「特別な」文楽劇場ツアー ～初演一回でお蔵入り！？からの復活・近松門左衛門～ (2018 年 10 月 18 日 up)
2. 参加者募集！大阪まち遊学 2018 「まちの酒屋さんめぐり(ミナミ編)」～こだわりの酒屋さんは楽しい！「自分好み的一本」に出会う旅～ (2018 年 12 月 18 日 up)

また、大阪まち遊学およびご来光カフェイベント開催時には、ブログのみならず Facebook、Instagram などにおいて、メンバー各自によるアナウンスが行なわれている。

◆新たな SNS (Instagram) の試行

情報発信メディアとして運用中の公式 HP、ご来光カフェ・大阪まち遊学フェイスブックページに続く、新たな SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) として、インスタグラムを開設した (osakatabiclub)。初投稿は、ご来光カフェの準備を進めている 2018 年 8 月となった。以降、ご来光カフェ、大阪まち遊学、ラボカフェイベントの紹介など、合計 14 アップしている (図 1)。



図 1 インスタグラム (スマホ版)

◆ご来光カフェとまち遊学の Facebook ページ訪問状況

ご来光カフェフェイスブック

(<https://www.facebook.com/goraiko/>)、

大阪まち遊学フェイスブック

(<https://www.facebook.com/osakaopentown/>)

を、先期までに引き続き、今期も運用した (図 2)。ご来光カフェや大阪まち遊学のイベント告知、イベント前後の参加者とのコミュニケーションツールとして継続的に活用している。



図 2 Facebook ページ

(左：ご来光カフェ，右：大阪まち遊学)

◆旅クラブ公式 HP のセッション数

公式 HP (www.tabiclub.org) を先期までに引き続き、今期も運用した (図 3)。

2018 年 4 月～2019 年 1 月の月別セッション数を前年と比較して示す (図 4)。4 月 : 260 (+41)、5 月 : 172 (-93)、6 月 : 320 (+106)、7 月 : 198 (-22)、8 月 : 297 (+50)、9 月 : 339 (-458)、10 月 : 532 (-417)、11 月 : 154 (-5)、12 月 : 138 (0)、1 月 : 128 (-41) となった。ご来光カフェ等、旅クラブイベントが活性化する秋のセッション数が他の時期より多いが、年々セッション数は低下傾向にある。

尚、本解析は Google アナリティクスを用いた。1 セッションを「ユーザがウェブサイトに積極的に関わっている期間」と定義している。



図 3 公式 HP



図 4 セッション数の月別変化 (前年比較) : ブルー : 2018 年度、オレンジ : 2017 年度

【主担当】

福田理事、磯上、藤原

◆新聞・ホームページ等への掲載

1. 大阪スケジュール 10月号『ご来光カフェ 2018 1週間だけの夜明け伝説』
2. 京阪電車おでかけ情報誌 K PRESS 10月号『ご来光カフェ』
3. 月刊島民 10月号 大阪水上バス・岸田俊徳の水辺で会いましょう『ご来光カフェ』
4. 船場経済新聞『大阪・期間限定の「ご来光カフェ」クルーズ船は今年で最後に』
(2018年10月2日) <https://semba.keizai.biz/headline/1018/5>
5. 大阪水上バス HP イベントクルーズ『ご来光カフェ 2018～1週間だけの夜明け伝説～』
<http://suijo-bus.osaka/event/detail.php?seq=150>
6. 水都大阪 HP イベント『ご来光カフェ』
https://www.suito-osaka.jp/event/entry_detail.php?id=186
7. 大阪中心 HP イベント情報『ご来光カフェ 2018』
<https://osaka-chushin.jp/event/41442>
8. ふくだぶろーぐ『都市と IT とが出合うところ 第 54 回 ご来光カフェ』(2018年9月3日)
<http://fukudablog.hatenablog.com/entry/2018/09/03/102140>
9. Retty グルメ 『ご来光カフェ 2018』
<https://retty.me/area/PRE27/ARE91/SUB9101/100001440156/>
10. FM COCOLO 『HIRO T'S AMUSIC MORNING』
(月-木 午前6:00～11:00 放送)
11. ラジオ大阪『青木和雄の昼までええやん「関西おもしろっ」コーナー』(月-金)9:00-11:25
(2018年10月5日(金) 午前9:00～11:25 放送)
12. 大阪スケジュール 11月号『大阪まち遊学「特別な」文楽劇場ツアー』
13. 大阪スケジュール 1月号『大阪まち遊学「まちなかの酒屋さんめぐり (ミナミ編)」』

ATTRACTION

10月
1- **ご来光カフェ2018**
1週間だけの夜明け伝説

淀屋橋から望む生駒の山並みに朝日が昇る1週間のご来光のドラマ。絶好のビューポイント「大阪水上バス淀屋橋港棧橋」に期間限定の水上カフェがオープン。毎年人気の早朝クルーズは、今年が最後の運航。SPご来光クルーズ(5:50発/記念バッジ&1Dri付30席¥2000)、ご来光クルーズ(6:30発/1Dri付30席¥1000)。荘厳な自然の営みを感じよう。
▶10/1(月)～8(月祝)5:30～8:30※雨天休/
大阪水上バス淀屋橋港/水上カフェ 1Dri¥400、軽食¥200/
<http://sun.ap.teacup.com/goraiko/>



1. 大阪スケジュール 10月号
『ご来光カフェ 2018 1週間だけの夜明け伝説』

17(土)・18(日)

大阪まち遊学2018「特別な」文楽劇場ツアー～初演一回でお蔵入り!? からの復活・近松門左衛門～

ユネスコの世界無形文化遺産にも登録され、大阪が誇る人形浄瑠璃「文楽」の、大好評「文楽劇場ツアー」を再び開催! 初めて観る方も安心、文楽愛あふれる特別解説付きで、文楽劇場の内部をご案内。実際の舞台を観劇したあとは、貴重な「舞台裏見学ツアー」も実施。地下鉄「日本橋駅」東改札集合/両日共16:00～20:15/¥3800(観劇料・お茶・軽食付)/定員17日15名、18日11名/
【問】machi@tabiclub.org(申込みも受付)



11. 大阪スケジュール 11月号
『大阪まち遊学「特別な」文楽劇場ツアー』

Cruise 早朝の中之島に広がる神秘的な光景

大阪水上バスの淀屋橋港では、土佐堀川の向こうにそびえる生駒の山々から朝日が望める時季に合わせて「ご来光カフェ」を開催します。また、今年が最後の運航となる日の出が楽しめるクルーズも。この時季にしか見られない貴重な風景に癒やされてみませんか。

ご来光カフェ 2018
～1週間だけの夜明け伝説～

10/1(月)～8(祝月) 早稲天中止

営業時間：5時30分～8時30分
場 所：淀屋橋港
料 金：400円(ワンドリンク付き)

●スペシャルご来光クルーズ
船上から優雅にご来光を迎えるクルーズです。
出船時刻：5時50分(所要時間約25分)
料 金：2,000円(ワンドリンク・記念ピンバッジ付き)

●ご来光クルーズ
カフェでご来光を楽しんだ後に出発するクルーズです。
出船時刻：6時30分(所要時間約25分)
料 金：1,000円(ワンドリンク付き)

●大阪水上バス
●06-6942-5511
(大阪水上バス予約センター) (9時～17時)
●大阪市中央区北浜3-1-20(淀屋橋港)
●淀屋橋駅下車北へすぐ

2. 京阪電車おでかけ情報誌
K PRESS 10月号『ご来光カフェ』

大阪水上バス「淀屋橋港」の水辺で会いましょう

「早起きはいかが?」

「ご来光カフェ」

http://suiko-bus.osaka/

3. 月刊島民 10月号
大阪水上バス・岸田俊徳の水辺で会いましょう
『ご来光カフェ』

◆講演

1. 南っ子タウン 安全安心フェスタ 2018

- ・日 程：2018年2月18日(日)
- ・会 場：堺市立金岡南小学校
- ・登壇内容：

- ①特別講演「まちに人が集う仕掛けづくり」
米谷友里 (NPO もうひとつの旅クラブ理事長)
- ②パネルディスカッション「住みよいまちってどんなまち?」
ファシリテーター 小野達也 (大阪府立大学教授
教育福祉学類 人間社会システム科学研究科)
パネラー 吉田 功 (堺市北区長)
米谷友里 (NPO もうひとつの旅クラブ理事長)

大阪・期間限定の「ご来光カフェ」 クルーズ船は今年で最後に



淀屋橋から淀屋橋港に渡る淀屋橋バス

大阪水上バス淀屋橋港(大阪市中央区北浜3区) 船場「ご来光カフェ」が今年末スタートした。

「ご来光」を楽しむために出発するクルーズ船

「ご来光カフェ」はNPO法人「もうひとつの旅クラブ」が2006年から企画・運営。今年(13年)目を迎える。昨年(12年)期間中に570人が参加。1次船の船員から生駒山に登る船員をぜひに誘われることなく乗ることが出来るのは今年だけ。春と秋の2回開催される。今年秋は予定されていた10月1日の船員が台風24号のため延期された。2回からのオープンとなった。

「御年大船のクルーズ」は、船長有司のため今年最後となる。今年(13年)を最後に、御年大船のクルーズは5時50分出船「スペシャル」ご来光クルーズ」は特別価格2,000円(ワンドリンク・オリジナルピンバッジ付き)。このほか、6時30分、7時出船の乗船も予定。乗船料は1,000円(ワンドリンク付き)。

「ご来光」を楽しむために出発するクルーズ船は、船員が船に合わるための乗客を待たせずに来る人々。船員からの乗客。御年大船は乗客を2時40分出発。約2時間40分かけて帰って来たという。

4. 船場経済新聞
『大阪・期間限定の「ご来光カフェ」クルーズ船は今年で最後に』
(2018年10月2日)

南っ子タウン 安全安心フェスタ 2018

2018年2月18日(日) 会場: 金岡南小学校

時間: 10:00-15:00(受付: 9:30-) ※雨天決行 入場無料

まちづくりカフェ in 金岡南

特別講演
●特別講演「まちに人が集う仕掛けづくり」
米谷友里 (NPO もうひとつの旅クラブ理事長)

パネルディスカッション
●パネルディスカッション「住みよいまちってどんなまち?」
ファシリテーター 小野達也 (大阪府立大学教授
教育福祉学類 人間社会システム科学研究科)
パネラー 吉田 功 (堺市北区長)
米谷友里 (NPO もうひとつの旅クラブ理事長)



特別講演
ご来光カフェを説明する米谷理事長



パネルディスカッション
小野大阪府大教授 米谷理事長と吉田区長

【主担当】米谷理事長

2. 達人に学ぶ！（オトナの自由研究9）「あなたが知らない本当の大阪」

- ・日 程：2018年7月1日（日）
- ・会 場：大阪市立男女共同参画センター クレオ大阪西
- ・主 催 イグアナの会



イグアナ会で説明する米谷理事長

【主担当】米谷理事長

2. 旅クラブの組織活動(組織活動の充実と強化)と財源確保

(1) 組織活動、市民参加による事業促進

①会員の拡大

大阪まち遊学の参加者との交流やご来光カフェの運営ボランティアスタッフの充実などを通じ、当 NPO の活動主旨に賛同いただける方の発掘に努めた。今年度は会員数の増減は下記のとおりであるが、当 NPO の活動に関心を持っている方は着実に増えている。

◇2018 年度の会員数

- ・正会員 24 名（前年度比 2 名減）
- ・賛助会員 0 名（前年度比増減なし）

②組織活動

昨年度と同様に運営委員会を月例で開催し、大阪まち遊学、ご来光カフェその他特別な事業の企画・実施方策等を協議した。

◇総会（第 16 回）の開催

- ・開催日時：2018 年 3 月 24 日（土）16 時 00 分～17 時 00 分
- ・会場：「山肉デリ」（大阪市阿倍野区阪南町 6-6-18）
- ・出席：20 名（書面出席 10 名）、欠席 4 名
- ・議案：2017 年度事業報告及び決選報告
2018 年度事業計画及び収支予算の審議
定款変更の件
※懇親会も同店にて開催

◇理事会の開催

理事会は、2018 年 3 月 24 日（土）に 7 名参加にて行われた。

◇運営委員会の開催

以下のとおり、理事・会員混合型の運営委員会を開催し、各事業の企画・運営協議を行った。

- ・1 月 28 日（日）6 名参加
- ・2 月 25 日（日）6 名参加
- ・4 月 28 日（土）6 名参加
- ・6 月 17 日（日）5 名参加
- ・8 月 10 日（金）7 名参加
- ・11 月 2 日（金）7 名参加

なお、各運営委員会は当 NPO に興味のある人にオープンで行われ、11 月には 1 名のオブザーバーの参加があった。

(2) 財源確保の充実と課題

2018 年度は、収入面ではご来光カフェなど定着化した自主プログラムをプログラム毎に収支バランスを取る原則で着実に継続し、支出面では管理費を最大限圧縮したが、運営の基盤となる定常的な経費をまかなうことはできなかった。

今後も多様な活動を継続していくためには外部からの委託業務の受託が重要であり、引き続き委託事業の開拓に努めるとともに、自主事業の更なる魅力向上を図っていく必要がある。

以 上